「第 3 回標的アイソトープ治療線量評価研究会大会のご案内（演題募集の変更・参加登録の延長）」につきお知らせします。（発信依頼：標的アイソトープ治療線量評価研究会 東達也(QST)）

「第 3 回標的アイソトープ治療線量評価研究会大会」のご案内（演題募集の変更・参加登録の延長）

標的アイソトープ治療線量評価研究会
会員の皆様

2019 年設立の標的アイソトープ治療線量評価研究会は、第 3 回大会を開催することとなりました。コロナの状況を見ながらですが、QST 千葉地区にて対面形式での開催を予定しております。

招待講演は、福島県立医大の志賀哲先生による 211At-MABG 治験について、また京都大学の木戸晶先生からダイバーシティに関するご講演、オンライン中継で IDAC-Dose 開発で有名な、ヨーテボリ大学（スウェーデン）の Martin Andersson 先生のご講演があります。また、今春の日医放ハンズオンセミナーで大反響だった、QST 坂下哲哉先生、福島県立医大の右近直之先生の「標的アイソトープ治療の線量評価」セッション最新版もあります。日本医学物理学会などの賛助会員との合同セッションなど、線量評価研究の基礎から臨床への橋渡しが実感できる大会と言えるでしょう。一般演題も募集しております。

プログラム委員他スタッフのご尽力で素晴らしい内容が準備出来ました。皆さまの参加登録をお待ちしております。また、これらのご講演は後日オンデマンド配信の予定をしております。

＜演題募集の変更・参加登録の延長＞

急ではございますが、対面式での現地開催を目指すにあたり、一般演題を口頭発表とし、一般演題発表者の参加料を半額の 2,000 円とすることで、一層大会を盛り上げようと実行委員会にて決定いたしました。コロナ第 7 波の中、ピークを過ぎた頃合いではございますが、10 月末の本大会へ奮ってご参加いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。また、オンデマンド配信について分かりにくい点がございましたので、あらためてお知らせいたします。詳細については、一般演題募集、参加登録をご参照ください。

【開催日等】
「第 3 回標的アイソトープ治療線量評価研究会大会」
主催：標的アイソトープ治療線量評価研究会
共催：国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構
後援：公益社団法人　日本医学物理学会、一般社団法人　日本核医学会、公益社団法人　日本アイソトープ協会、一般社団法人　日本量子医科学会
日時：2022 年 10 月 28 日（金）午後 1 時より 29 日（土）午前 12 時ごろまで
会場：　量子科学技術研究開発機構　千葉地区
※感染症の影響により実施方法を変更する場合があります。

【講演等の概要】
1.　招待講演　　福島県立医科大学　　志賀　哲　先生

「福島県立医大における At-211 を使用した標的アイソトープ治療の開発」

2. ダイバーシティセッション　　京都大学　　木戸　晶　先生
「TRTdose のダイバーシティ」
3. 国際講演（オンライン中継）ヨーテボリ大学　　Martin Andersson　先生
「Radiation dose estimation of ^{210}Po generated in vivo after the decay of co-administered ^{210}At-MABG with ^{211}At-MABG using IDAC-Alpha」
4. 教育セッション
「MIRD 法の基礎」量子科学技術研究開発機構　　坂下　哲哉　先生
「臨床画像を使用した核医学治療線量評価の実践」
福島県立医科大学　　右近　直之　先生
5. 特別企画　TRTdose / JSMP 合同セッション
「核医学治療の線量評価ガイドラインに向けて」
量子科学技術研究開発機構　東　達也　　先生
福島県立医科大学　三輪　建太　先生

賛助会員セッション　日本メジフィジックス、GE ヘルスケア、アルファフュージョン

【一般演題募集について】

線量評価、関連基礎研究、核医学診断、治療時の放射線防護に関わる現場のニーズなど、広く演題を募集いたします。発表形式を、口頭発表に変更します。また、演題募集数の制限はいたしませんので、奮ってご応募ください。一般演題の発表者は、参加費が半額です。優秀な発表を複数表彰いたします。締切等の変更がございますので、以下ご確認ください。

① 一般発表演題目の募集（締切 10 月 7 日）
事務局宛（ml-trtdose2022@qst.go.jp）、氏名、ご所属（連絡先）、演題タイトルについてご連絡ください。

② 一般演題要旨の提出（締切 10 月 21 日）

※発表時間は 10 分（質疑応答を含め）を予定しています。また、一般演題のご発表は現地参加を原則としますが、所属等のルールによりオンラインでしか参加が難しい場合は、事務局までご相談ください。

【参加登録】

現地参加費用：　一般会員 4,000 円、一般演題発表者 2,000 円、正会員　無料

参加費用振込口座：

銀行名：楽天銀行
口座名：標的アイソトープ治療線量評価研究会　坂下哲哉
支店名：238（ポルカ支店）
普通預金：5003407

参加するためには、一般会員または正会員の手続きが必要です。一般会員は、標的アイソトープ治療線量評価研究会に入会（年会費無料）された方、正会員は、標的アイソトープ治療線量評価研究会の正会員手続き（有料:年会費 4,000 円）をされた方です。以下、現在の会員種別に基づき、参加登録手続きをお願い

いたします。**※現在までに年会費無料にて会員登録されている方は一般会員となります。**

＜未会員の方＞

会員登録案内 URL（http://trtdose.kenkyuukai.jp/special/?id=32429）を参照し、一般会員または正会員の会員手続きを行った後、参加登録手続きをお願いいたします。

＜一般会員の方、一般演題発表者の方＞

① 現地参加費用の振込（締切 10 月 14 日）：
上記振込口座に、一般会員 4,000 円、一般演題発表者 2,000 円をお振り込みください。
※振込時に年会費等と区別するため「タイカイサンカヒ」とご記載ください。

② 参加登録の申し込み（締切 10 月 21 日）
参加費用振込後、事務局宛（ml-trtdose2022@qst.go.jp）、氏名、ご所属、及び連絡用 e-mail アドレス、会員種別をご連絡ください。

＜正会員の方＞

① 参加登録の申し込み（締切 10 月 21 日）
事務局宛（ml-trtdose2022@qst.go.jp）、氏名、ご所属、及び連絡用 e-mail アドレス、会員種別をご連絡ください。

【オンデマンド配信について】※オンデマンド配信のみの参加も可能です。

大会後に招待講演等の「一部」についてオンデマンド配信を行います。

オンデマンド配信参加費用：　一般会員 2,000 円、一般演題発表者　無料、正会員　無料

申し込み方法：

参加費用振込口座：

銀行名：楽天銀行
口座名：標的アイソトープ治療線量評価研究会　坂下哲哉
支店名：238（ポルカ支店）
普通預金：5003407

参加するためには、一般会員または正会員の手続きが必要です。※現在までに年会費無料にて会員登録されている方は一般会員となります。

＜未会員の方＞

会員登録案内 URL（http://trtdose.kenkyuukai.jp/special/?id=32429）を参照し、一般会員または正会員の会員手続きを行った後、参加登録手続きをお願いいたします。

＜一般会員の方＞

① オンデマンド配信参加費用の振込（締切 10 月 14 日）：
上記振込口座に、一般会員 2,000 円をお振り込みください。
※振込時に年会費等と区別するため「オンデマンド」とご記載ください。

② 参加登録の申し込み（締切 10 月 21 日）
参加費用振込後、事務局宛（ml-trtdose2022@qst.go.jp）、氏名、ご所属、及び連絡用 e-mail アドレス、会員種別をご連絡ください。

＜現地参加（一般会員、一般演題発表者）の方、及び正会員の方＞

現地参加の方、及び正会員の方には全員、大会後にオンデマンド配信をご案内いたします（オンデマンド配信参加の手続きは不要です)。

【大会事務局】
第 3 回標的アイソトープ治療線量評価研究会大会 実行委員会事務局
量子科学技術研究開発機構　高崎量子応用研究所 放射線生物応用研究部内
E-mail： ml-trtdose2022@qst.go.jp